

カンタン金銭出納帳 V8

Table of contents

はじめに.....	3
ようこそ	3
Version 8 で変わったこと	3
制限事項	4
セットアップ方法	4
セットアップ先とデータファイルの保存先	5
データファイルを使い分ける	5
アンインストールするには.....	6
使い方.....	6
レコードナビゲータボタンの種類.....	7
グリッド（ワークシート）の操作.....	8
グリッドのスクロールバー.....	8
[金銭出納帳] ページ	8
勘定科目の一覧	9
[範囲] オプション.....	10
金銭出納帳.....	10
並べ方.....	11
入力用テキストボックス	11
摘要欄のドロップダウンリストと履歴.....	12
ウィンドウ下部にあるボタンの役割	13
グリッドの 1 行おきの色と画面位置の保存	13
グリッドのフォントと文字サイズの変更.....	14
[印刷／集計] ページ	15
[金銭出納帳印刷] ページ.....	15
[科目別集計／印刷] ページ	17
[区分別集計] ページ	18
[科目修正] ページ.....	20
[レコード管理] ページ	21
[バックアップ] ページ	22
パスワード・インデックス・データ移行	23
パスワードの設定／変更／削除.....	23
インデックスの再作成	26
V6 から V8 へのデータの移行	27
[フリー設計] ウィンドウ	28
デフォルトのレポート定義ファイル	29
レポート定義ファイルを使い分ける	29
ファイル一覧.....	30
転載・配布について	31
免責事項.....	31

はじめに

カンタン金銭出納帳は、単純かつ簡単な操作で記帳と集計、印刷が行なえる金銭出納帳です。現金での入金と出金だけを扱い、預金口座や自動引き落としなどには対応していません。単機能ですから、操作もカンタンになっています。

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Easily create CHM Help documents](#)

ようこそ

パソコンやスマホのアプリなどを使えば、入出金の管理や家計管理が簡単にできる時代になりました。しかし、小さな催し物や自治会、サークル活動等での出納管理には、簡単にデータの使い分けができる単機能な金銭出納帳が役立つものです。

カンタン金銭出納帳はプログラムの引数に異なるフォルダ（ディレクトリ）名を指定するだけでデータファイルの使い分けが簡単に行なえます。これはカンタン金銭出納帳の使いやすさの一つです。

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Easy CHM and documentation editor](#)

Version 8 で変わったこと

今回のバージョンでは、データベースエンジンを BDE（Borland Database Engine）から Elevate Software 社製の DBISAM に変更しました。DBISAM は高速でコンパクトな RDBMS エンジンです。これによってセットアップ用のファイルのサイズが小さくなりました。また、データファイルの形式が変更されました。

カンタン金銭出納帳 V8 プログラムのインストール先が、"C:¥Program Files (x86)¥ACC¥カンタン金銭出納帳 V8"フォルダになりました。

デフォルトでのデータの保存先が「C:¥Users¥ユーザー名¥Documents¥KinsenV8¥Table」になりました。また、データベースファイルの保存先フォルダ（ディレクトリ）を絶対パス名で引数としてカンタン金銭出納帳 V8 を実行すると、その指定されたフォルダが作成され、その中にデータが保存されるようになりました。この結果、複数のデータファイルの使い分けが簡単になりました。

印刷用のコンポーネントを FastReport に変更しました。印刷用の帳票のデザインが[フリー設計]ウィンドウで行なえます。

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Create help files for the Qt Help Framework](#)

制限事項

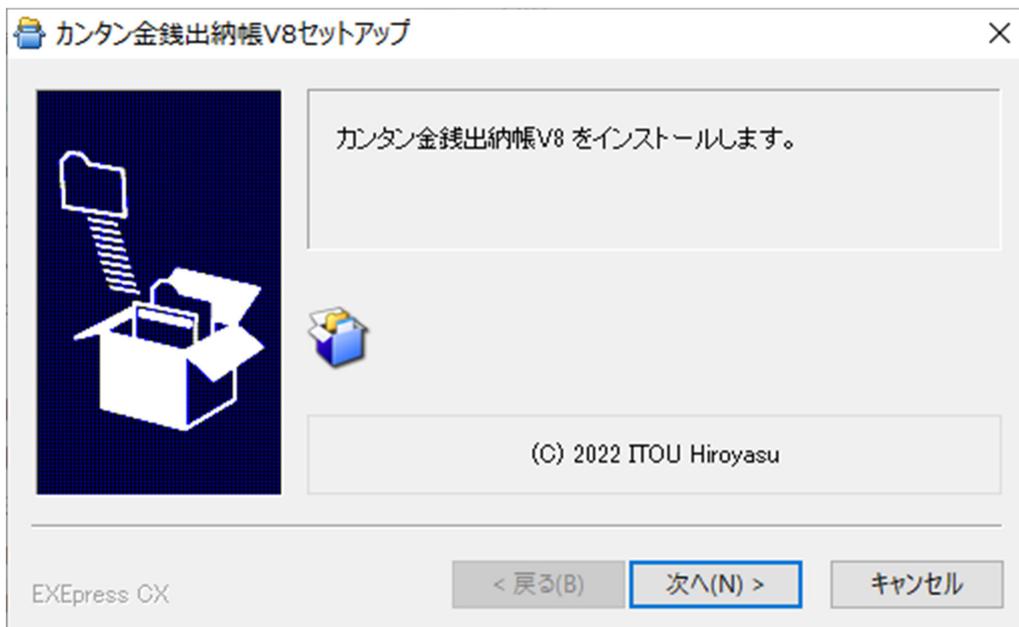
画面解像度 1024×768 ドット以上

OS Windows 10、Windows 11 での動作確認済み。それ以前の Windows でも動作可能と思われませんが未確認です。

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Full-featured EBook editor](#)

セットアップ方法

インターネットからダウンロードしたファイルを解凍すると、解凍先フォルダーに Kinsenv8inst.exe が保存されます。このファイルを実行すると次の画面が表示されます。



[次へ]ボタンをクリックして、あとは画面の指示に従ってください。セットアップが終わると、カンタン金銭出

納帳 V8 が実行され、次の画面が表示されます。



Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [What is a Help Authoring tool?](#)

セットアップ先とデータファイルの保存先

「カンタン金銭出納帳 V8」をインストールすると、デフォルトのインストール先フォルダは、

C:\Program Files (x86)\ACC\カンタン金銭出納帳 V8

になります。

また、[カンタン金銭出納帳 V8]を実行すると、各ユーザーのドキュメントフォルダに Table フォルダが作成され、そのフォルダ内にデータファイルが作成されます。

基本的な保存先は、

C:\Users\ユーザー名\Documents\KINSENV8\Table

になります。

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Free CHM Help documentation generator](#)

データファイルを使い分ける

データファイルの作成先を変更したい場合は、スタートメニューから実行する[カンタン金銭出納帳 V8]のショートカットを作成後、そのプロパティでリンク先を指定してください。たとえばドライブ D の MyData

フォルダとしたいときは、次のようにプロパティでリンク先を指定します。

"C:¥Program Files (x86)¥ACC¥カンタン金銭出納帳 V8¥KINSEN.EXE" D:¥MyData

パラメータとして与えるフォルダ名が別々のフォルダを指していれば、そのフォルダ内のデータを使用します。従って、使用するデータベースファイルをフォルダ名で簡単に切り換えることができます。

なお、指定したフォルダがなければ、そのフォルダが作成され、同時にデータファイルも指定したフォルダ内に作成されます。

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: Write eBooks for the Kindle

アンインストールするには

[設定]→**[アプリ]**→**[アプリの機能]**やコントロールパネルの**[プログラムと機能]**でアンインストールできます。

ただし、デフォルトのインストール先に作成された Table フォルダとそのフォルダ内のデータファイルおよび INI フォルダ内にインストール後に作成された設定ファイルは残ります。データファイルや設定ファイルを残さずに削除したい場合は、ご注意ください。

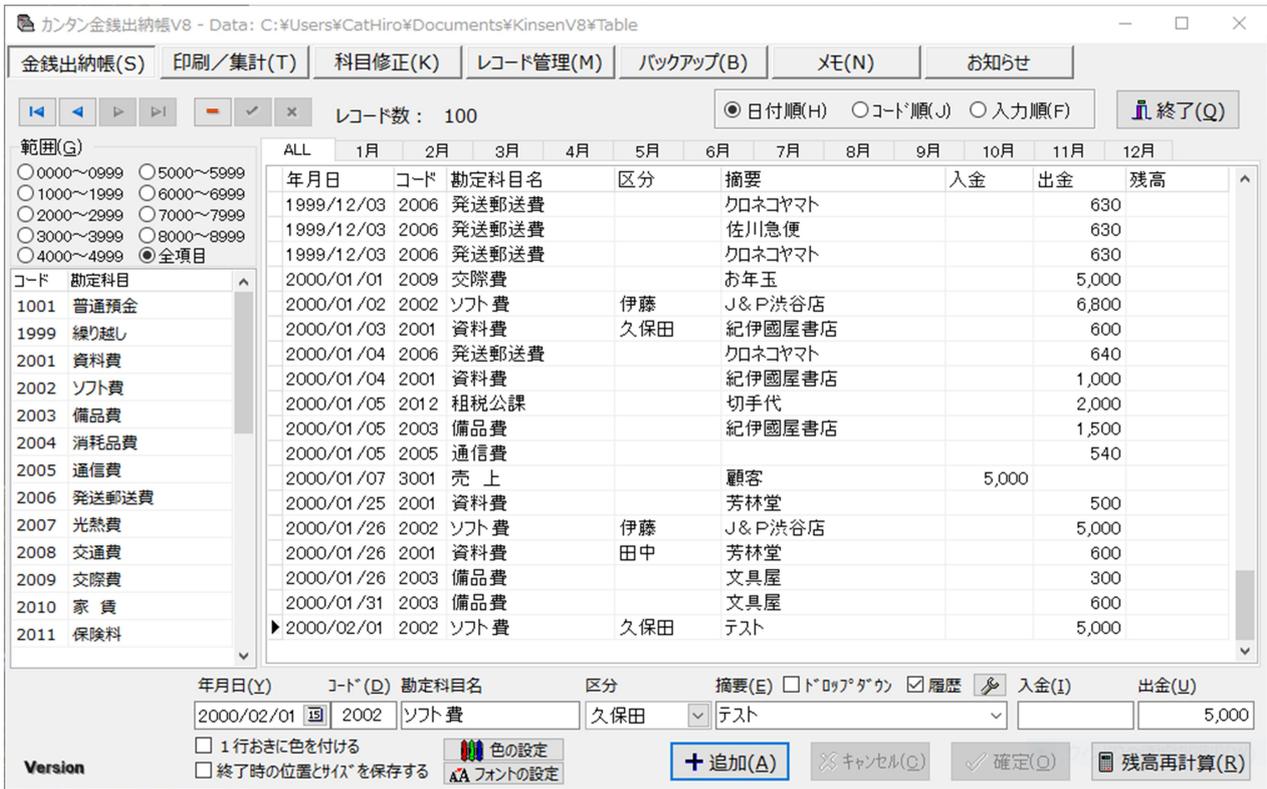
Created with the Personal Edition of HelpNDoc: Produce Kindle eBooks easily

使い方

「カンタン金銭出納帳 V8」を起動すると、ボタンで切り換えるノートブック形式の画面が表示されます。「金銭出納帳」「印刷／集計」「メモ」「科目修正」「レコード管理」「バックアップ」が主要なページです。

「金銭出納帳」ページ	レコードの入力を行ないます。
「印刷／集計」ページ	金銭出納帳の印刷や科目ごとの集計と印刷を行ないます。
「科目修正」ページ	勘定科目と区分の登録や修正、削除を行ないます。
「レコード管理」ページ	レコードの削除やレコードの読み込みを行ないます。
「バックアップ」ページ	データファイルのバックアップを行ないます。
「メモ」ページ	メモを取っておくことができます。
「お知らせ」ページ	バージョン番号などの表示を行なっています。

以下の画面は、「レコード管理」画面を開き、サンプルデータを読み込んだ直後の画面です。



Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Easy EBook and documentation generator](#)

レコードナビゲータボタンの種類

金銭出納帳の一覧やメモページなどには、[|<]、[<]などのレコードナビゲータボタンが表示されます。このナビゲータボタンをクリックすると、操作対象のレコードを示すレコードポイントの移動や、レコードの削除などが行なえます。

[<]	最初のレコードに移動します。
[<]	前のレコードに移動します。
[>]	次のレコードに移動します。
[>]	最後のレコードに移動します。
[+]	レコードを挿入します。[メモ]ページと[科目修正]ページのレコードナビゲータに表示されます。[金銭出納帳]ページには表示されません。
[-]	レコードポイントのあるレコードが削除されます。一覧表ではレコードインジケータ(右向き▲)の表示されているレコードが削除されます。削除前に確認メッセージが表示されます。
[レ]	変更を加えたレコードを登録します。
[×]	編集を取り消して編集前の状態に戻ります。新規にレコードを追加しているときは、キャンセルします。

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Full-featured Help generator](#)

グリッド（ワークシート）の操作

表計算ソフトのワークシートと違い、[Shift]キー + 矢印キーなどでの範囲の選択はできません。

[Home]キー、[End]キー、[Ctrl] + [Home]キー、[Ctrl] + [End]キーなどは、一般的な表計算ソフトと同じように動作します。

[Home]キー	レコードの行頭にカーソルが移動します。
[End]キー	レコードの行末にカーソルが移動します。
[Ctrl] + [Home]キー	先頭行にカーソルが移動します。
[Ctrl] + [End]キー	最終行にカーソルが移動します。
[F2]キー	編集モードに入ります。
[Insert]キー	レコードを新規に挿入します。（レコードの挿入は、 [追加] ボタンのクリックで行なうことをお勧めします。）
[Ctrl] + [Delete]キー	レコードを削除します。（レコードを削除するかどうかの確認ダイアログボックスが表示されます。）

なお、グリッド上で編集や追加などが行なえるのは、[金銭出納帳]ページの金銭出納帳と、[科目修正]ページの勘定科目だけです。その他のグリッドでは編集できません。

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Free Web Help generator](#)

グリッドのスクロールバー

各グリッドには、スクロールバーが表示されています。両端の矢印をクリックすると 1 行あるいは 1 列の移動が行なえます。

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Free EBook and documentation generator](#)

[金銭出納帳]ページ

このページは、レコード入力用です。

カンタン金銭出納帳V8 - Data: C:\Users\CatHiro\Documents\KinsenV8\Table

金銭出納帳(S) 印刷/集計(T) 科目修正(K) レコード管理(M) バックアップ(B) メモ(N) お知らせ

レコード数: 100 日付順(H) コード順(J) 入力順(F) 終了(Q)

範囲(G)

0000~0999 5000~5999
 1000~1999 6000~6999
 2000~2999 7000~7999
 3000~3999 8000~8999
 4000~4999 全項目

年月日	コード	勘定科目名	区分	摘要	入金	出金	残高
2000/01/01	2009	交際費		お年玉		5,000	61,563
2000/01/02	2002	ソフト費	伊藤	J & P 渋谷店		6,800	54,763
2000/01/03	2001	資料費	久保田	紀伊國屋書店		600	54,163
2000/01/04	2006	発送郵送費		クロネコヤマト		640	53,523
2000/01/04	2001	資料費		紀伊國屋書店		1,000	52,523
2000/01/05	2012	租税公課		切手代		2,000	50,523
2000/01/05	2003	備品費		紀伊國屋書店		1,500	49,023
2000/01/05	2005	通信費				540	48,483
2000/01/07	3001	売上		顧客	5,000		53,483
2000/01/25	2001	資料費		芳林堂		500	52,983
2000/01/26	2002	ソフト費	伊藤	J & P 渋谷店		5,000	47,983
2000/01/26	2001	資料費	田中	芳林堂		600	47,383
2000/01/26	2003	備品費		文具屋		300	47,083
2000/01/31	2003	備品費		文具屋		600	46,483
2000/02/01	2002	ソフト費	久保田	テスト		5,000	41,483

年月日(Y) コード(C) 勘定科目名 区分 摘要(E) ドラッグダウン 履歴 入金(I) 出金(O)

2000/02/01 2002 ソフト費 久保田 5,000

1行おきに色を付ける 終了時の位置とサイズを保存する

色の設定 フォントの設定

+ 追加(A) 削除(C) 確定(Q) 残高再計算(R)

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: Produce Kindle eBooks easily

勘定科目の一覧

左側のグリッドには、「勘定科目」の一覧が表示されます。コードをキーボードから入力するときの参照用です。

なお、レコード追加時に入力したいコードを一覧から選んでダブルクリックするか[Enter]キーを押すと、そのコードが、コード入力用のテキストボックスに転記されます。

範囲(G)

0000～0999 5000～5999
 1000～1999 6000～6999
 2000～2999 7000～7999
 3000～3999 8000～8999
 4000～4999 全項目

コード	勘定科目
1001	普通預金
1999	繰り越し
2001	資料費
2002	ソフト費
2003	備品費
2004	消耗品費
2005	通信費
2006	発送郵送費
2007	光熱費
2008	交通費
2009	交際費
2010	家賃
2011	保険料

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Benefits of a Help Authoring Tool](#)

[範囲]オプション

勘定科目一覧の上には、表示する範囲を指定するための**[範囲]**オプションが表示されます。勘定科目の一部分（例えば、1000～1999 まで）を表示したいときに選択してください。デフォルトでは全項目が表示されます。

なお、[科目修正]ページで勘定科目を追加したり、科目名を変更したときは、その変更が表示内容に反映されます。

範囲(G)

0000～0999 5000～5999
 1000～1999 6000～6999
 2000～2999 7000～7999
 3000～3999 8000～8999
 4000～4999 全項目

コード	勘定科目
1001	普通預金
1999	繰り越し

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Produce online help for Qt applications](#)

金銭出納帳

画面の大部分を占めて表示されているのが「金銭出納帳」です。入力済みのレコードが、日付順、コード順、入力順のいずれかで表示されます。このグリッドは、入力レコードの確認と、修正・削除のために

使用します。削除はレコードナビゲータで行ないます。

[ALL]から[12月]までのタブをクリックすると、指定月の表示が行なえます。[ALL]ではすべてのレコードが表示されます。[1月]から[12月]では過去3年間の指定月のレコードが表示されます。

なお、このグリッドでもレコードの入力が行なえますが、入力は基本的に、金銭出納帳の下部に表示されている入力用テキストボックスで行ないます。

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Write eBooks for the Kindle](#)

並べ方

グリッド右上の日付順、コード順、入力順の各ラジオボタンは、レコードの並べ方を変更します。

レコードの追加時は、[入力順]を選ぶといいでしょう。日付順やコード順を選んでいる場合、入力後のレコードが自動的に日付順やコード順に並べ替えられてしまうからです。



日付順(H) コード順(J) 入力順(F)

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Free PDF documentation generator](#)

入力用テキストボックス

[追加]ボタンをクリックすると、金銭出納帳の最終行に新規のレコードが追加され、カーソルは[年月日]入力用テキストボックスに移動します。

[Esc]キーを押すか、[キャンセル]ボタンのクリックで入力をキャンセルできます。

[確定]ボタンで入力が確定します。

「年月日」 年月日は「20220101」のように連続した数値で入力するか、「22/1/1」等のようにスラッシュ(/)で区切って入力します。

追加時は、最終レコードの日付が転記され、連続して追加するときは、直前に入力した日付が転記されます。[Back space]キーなどで修正できます。

入力後、[Enter]キーか[Tab]キーを押すと、次の入力用テキストボックスにカーソルが移動します。

日付にならない形式で入力すると、エラーメッセージが表示されます。

※Windows では、通常、[Enter]キーでデフォルトのボタンがクリックされます。「カンタン金銭出納帳」では、レコードの入力用テキストボックスにカーソルがあるときは、[Enter]キーで次の入力用テキストボックスにカーソルが移動します。

「コード」 勘定科目テーブルで設定したコードを入力します。入力したコードに応じて、「勘定科目名」に勘定科目が表示されます。[Enter]キーまたは[Tab]キーで次の「区分」にカーソルが移動します。

「区分」 区分をドロップダウンリストから選択して入力します。区分は[科目修正]ページで設定しておきます。区分を入力しないときは、ドロップダウンから選択せずに[Enter]キーを押せば、次の[摘要]欄へ入力カーソルが移動します。

「**摘要**」 摘要を入力します。全角 20 文字まで入力できます。「**履歴**」チェックボックスがチェックされている場合、50 個までの履歴が記録され、ドロップダウンリストから選択できます。

「**ドロップダウン表示**」チェックボックスがチェックされている場合、フォーカスが移ってきたときにドロップダウンリストが自動的にドロップダウンされます。

「**入金**」 入金額を入力します。

「**出金**」 出金額を入力します。「**Enter**」キーまたは「**Tab**」キーで「**確定**」ボタンにフォーカスが移動します。

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Generate Kindle eBooks with ease](#)

摘要欄のドロップダウンリストと履歴

摘要欄へ摘要を入力すると、それが次回の入力時にドロップダウンのリストとして次の図のように表示されます。

また、「カンタン金銭出納帳 V8」終了時に、摘要欄のドロップダウンリストの内容がディスクへテキストファイル（TekiHist.dat）として保存されます。次回起動時には、この内容が読み込まれて表示されます。なお、保存されるリストの項目数は 50 個までです。TekiHist.dat はテキストファイルですから、エディターなどで編集することもできます。

「ドロップダウン」チェックボックス

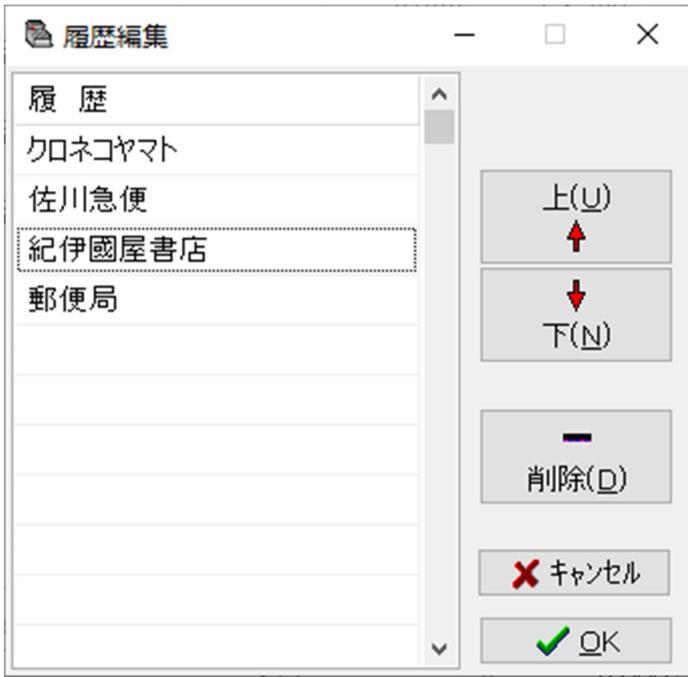
このチェックボックスにチェックを付けると、摘要欄へ入力フォーカスが移動したとき、自動的にドロップダウンリストが表示されます。

「履歴」チェックボックス

このチェックボックスにチェックを付けると、摘要欄に入力した内容が保存され、次回の入力時にドロップダウンリストの項目として表示されます。

「履歴編集」ボタン

このボタンをクリックすると、次の図のような「履歴編集」ダイアログボックスが表示されます。ダイアログボックスでは、履歴内容を編集したり、「**上へ**」、「**下へ**」ボタンで項目を並べ替えたり、「**削除**」ボタンで項目を削除したりできます。また、グリッドの項目をドラッグ & ドロップで並べ替えることもできます。



Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Create cross-platform Qt Help files](#)

ウィンドウ下部にあるボタンの役割

[追加]	レコードを新規に追加します。
[キャンセル]	確定以前のレコードを取り消します。
[確定]	追加あるいは修正したレコードを確定します。ただし、コードや入金額あるいは出金額が入力されていないときは、その位置にカーソルが移動します。
[残高再計算]	入力したレコードは、最終的に年月日順に並べ替えられます。従ってその順番に適合していない順にレコードを入力したときは、残高再計算が必要になります。残高の正確な金額は、金銭出納帳を印刷するときが必要です。 なお、新規にデータを入力しているときの残高欄の残高は、入力時点での最終レコードの残高を元に計算されます。
[終了]	カンタン金銭出納帳を終了します。

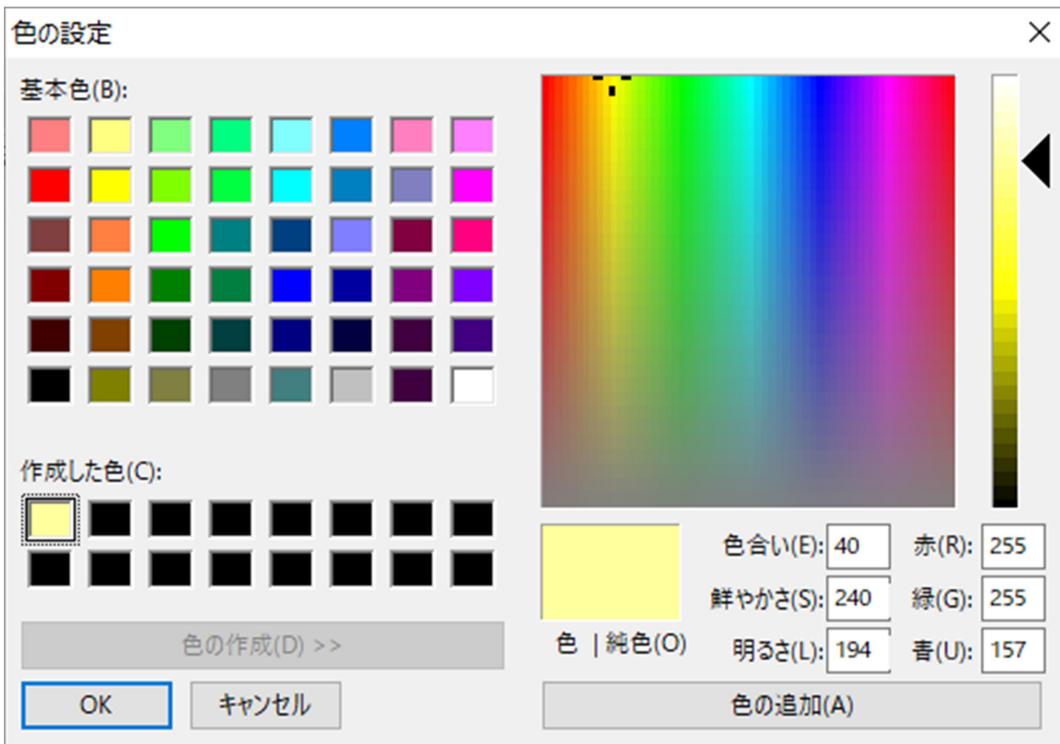
Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Full-featured multi-format Help generator](#)

グリッドの 1 行おきの色と画面位置の保存

[1 行おきに色を付ける] チェックボックスにチェックを付けると、1 行おきに色が付いてグリッドが表示されます。

任意の色を付けたいときは、**[色の設定]** ボタンをクリックしてください。**[色の設定]** ダイアログボックスが表示されますから、そこで設定します。

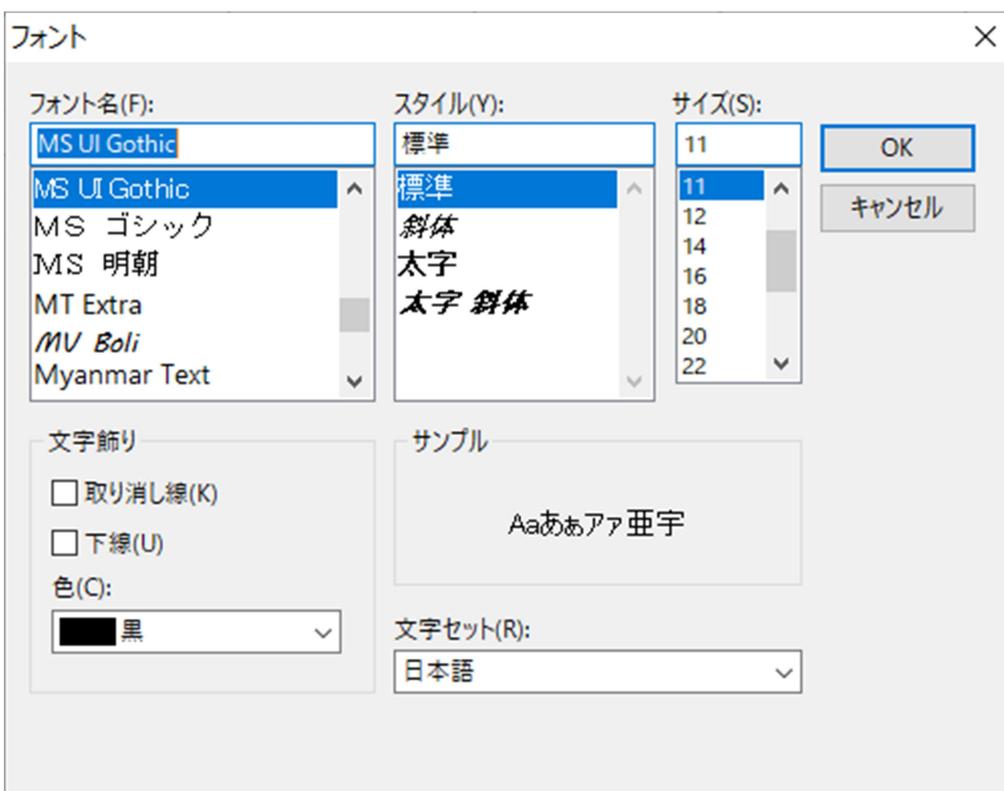
[終了時の位置とサイズを保存する] チェックボックスにチェックを付けると、終了時の位置とサイズが保存され、次回起動時に同じ位置、同じサイズで起動されます。



Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [iPhone web sites made easy](#)

グリッドのフォントと文字サイズの変更

[**フォントの設定**] ボタンをクリックすると[**フォント**]ダイアログボックスが表示されます。グリッドのフォント、文字のスタイル、文字サイズを設定できます。



Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Full-featured Help generator](#)

[印刷/集計]ページ

このページは、[金銭出納帳印刷]ページ、[科目別集計/印刷]ページ、[区分別集計]ページに別れています。金銭出納帳の印刷、科目別集計と印刷、区分別集計と印刷を行ないます。

カンタン金銭出納帳V8 - Data: C:\Users\CatHiro\Documents\KinsenV8\Table

金銭出納帳(S) | 印刷/集計(T) | 科目修正(K) | レコード管理(M) | バックアップ(B) | メモ(N) | お知らせ

終了(Q)

金銭出納帳印刷 | 科目別集計/印刷 | 区分別集計

印刷したい年(Y): 1997 | 印刷方法(I):
 年度でまとめて印刷する | 月ごとに改ページする
 指定月ごとに印刷する

決算月(U): 12 | 印刷したい月(Q): 1

ヘッダー(H): 1997年 金銭出納帳(12月決算)

年月日	コード	勘定科目	区分	摘要	入金	出金	残高
1997/01/01	2009	交際費		お年玉		50,000	50,000
1997/01/31	1001	普通預金		テスト	50,000		100,000
1997/01/31	2002	ソフト費				6,000	94,000
1997/02/01	2001	資料費				1,200	92,800
1997/02/28	2003	備品費				800	92,000
1997/03/01	2003	備品費				980	91,020
1997/03/01	2004	消耗品費				500	90,520
1997/03/31	2002	ソフト費				8,000	82,520
1997/03/31	2003	備品費				680	81,840
1997/04/01	2001	資料費				680	81,160
1997/05/31	2011	保険料				24,000	57,160
1997/12/31	1001	普通預金			60,000		117,160
▶1997/12/31	1999	繰り越し		次年度繰り越し		117,160	0
合計					210,000	210,000	

レコード数: 14

範囲適用(R) | 範囲解除(C) | 印刷(G) | フリー印刷(P) | フリー設計(D) | ファイル出力(F)

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: Full-featured Documentation generator

[金銭出納帳印刷]ページ

[印刷方法]グループの**[年度でまとめて印刷する]**を選択すると、**[決算月]**が有効になります。この指定では、**[印刷したい年]**は**[決算月]**によって前年も含むようになります。

例えば、**[印刷したい年]**を1995年、**[決算月]**を3月としたときは、1994年4月から1995年3月までの期間のレコードが印刷されます。

[印刷方法]で**[指定月ごとに印刷する]**を選択したときは、**[印刷したい年]**と**[印刷したい月]**で指定した年と月のレコードだけが印刷されます。4

[範囲適用]ボタンをクリックすると、指定されている印刷方法の範囲でレコードがグリッドに表示されます。同時に「レコード数」には指定されている範囲のレコード数が表示されます。

また、**[ヘッダー]**テキストボックスには、指定した内容に即したテキストが入力されます。このテキストボックスの内容は変更可能です。

なお、**[範囲適用]**ボタンを再クリックすると、ヘッダーのテキストが書き換えられます。変更した内容で印刷したいときは、印刷直前にヘッダーの内容を修正してください。

[範囲解除]ボタンをクリックすると範囲の適用が解除され、グリッドが空になります。

[印刷]ボタンをクリックすると、選択されている範囲のレコードがプレビュー画面に表示されます。プレビュー

一画面のツールバー左端にある**[印刷]**ボタンをクリックすると印刷が開始されます。各ユーザーの"C:\¥Users¥ユーザー名¥Documents¥KINSENV8¥INI"フォルダに保存されている「金銭一覧.fr3」レポート定義ファイルが読み込まれて使用されます。

1998年1月 金銭出納帳

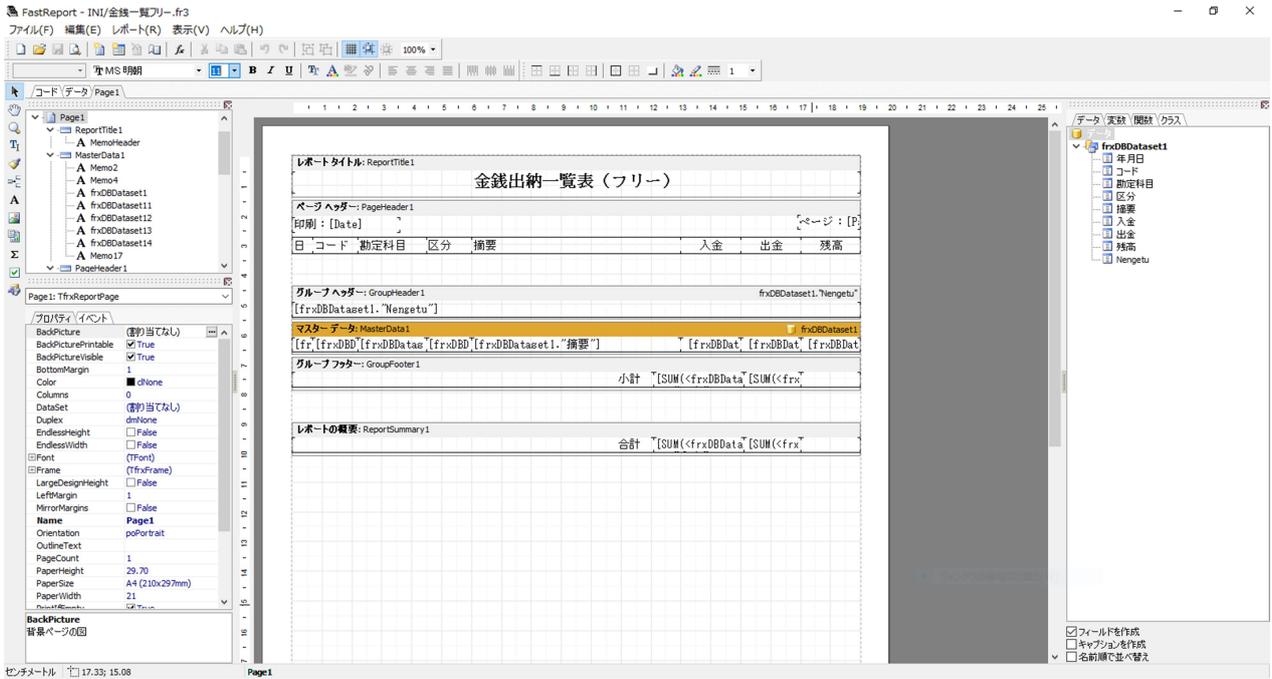
印刷：2022/04/30 ページ：1

日	コード	勘定科目	区分	摘要	入金	出金	残高
98年1月							
1	1999	繰り越し		前年度繰り越し	117,160		117,160
1	2008	交通費		東名		4,200	112,960
3	2001	資料費				3,000	109,440
3	2001	資料費		書籍		520	112,440
4	2008	交通費		東名		700	100,808
4	2008	交通費		東名		3,750	101,508
4	2008	交通費		ガソリン		4,182	105,258
5	1001	普通預金		引き出し	60,000		160,808
6	2005	通信費		パソ通		999	159,809
7	2001	資料費		雑誌		980	158,829
8	2001	資料費		雑誌		1,160	157,669
15	2003	備品費		HDD		27,190	130,479
16	2003	備品費		メモリ64Mbytes		19,364	111,115
18	2001	資料費		雑誌		1,350	109,765
18	2004	消耗品費		ファックス用紙		2,039	107,726
23	2005	通信費		パソ通		3,373	104,353
31	2002	ソフト費				10,300	94,053
				小計	177,160	83,107	
				合計	177,160	83,107	

ページ 1 / 1

[フリー印刷]ボタンをクリックすると、**[フリー印刷]**ダイアログボックスで設計された印刷用レイアウトを使って、プレビュー画面が表示されます。次の**[フリー設計]**で設計・編集できる「金銭一覧フリー.fr3」レポートファイルをデフォルトの印刷用レイアウトとして読み込みます。

[フリー設計]ボタンをクリックすると、次の図のような**[フリー設計]**ウィンドウが表示されます。印刷したい項目の選択やレイアウトの変更などが行なえます。フリー設計については、**[フリー設計]**ウィンドウの項をご参照ください。



[ファイル出力]ボタンをクリックすると、抽出されたレコードを CSV 形式のテキストファイルとして保存できます。

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Free EPub producer](#)

[科目別集計／印刷]ページ

[科目別集計／印刷]ページ画面は、次の図のように[金銭出納帳印刷]ページとほぼ同じ設定内容です。



[集計開始]ボタンをクリックすると、左側のグリッドには、設定した範囲のレコードが表示され、右側のグリッドには科目別に集計された金額が表示されます。

[印刷]ボタンをクリックすると、右側の集計結果がプレビューに表示され、印刷が行なえます。印刷イメージは、右側のグリッドとほぼ同じですが、1行目にはヘッダーのテキストが印刷され、最終行には合計が印刷されます。各ユーザーの"C:¥Users¥ユーザー名¥Documents¥KINSENV8¥INI"フォルダに保存されている「科目集計.fr3」レポートファイルが使用されます。

印刷 : 2022/05/01

2000年1月 科目集計表

ページ : 1

勘定科目名	入金の合計	出金の合計
普通預金		
繰り越し		
資料費	0	2,700
ソフト費	0	11,800
備品費	0	2,400
消耗品費		
通信費	0	540
発送郵送費	0	640
光熱費		
交通費		
交際費	0	5,000
家賃		
保険料		
租税公課	0	2,000
福利厚生費		
車両費		
外注費		
雑費		
売上	5,000	0
合計	5,000	25,080

ページ 1 / 1

なお、**[フリー印刷]**では、「科目集計フリー.fr3」レポートファイルをデフォルトの印刷用レイアウトとして読み込みます。

[フリー設計]ボタンをクリックすると、**[フリー設計]**ウィンドウが表示されます。印刷したい項目の選択やレイアウトの変更などが行なえます。フリー設計については、**[フリー設計]**ウィンドウの項をご参照ください。

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: Easy EBook and documentation generator

[区分別集計]ページ

[集計開始]ボタンをクリックすると、区分が入力されているレコードを、指定された集計方法で集計します。左のグリッドには、指定された範囲のレコードが表示され、右側のグリッドには、区分と勘定科目ごとに集計した入金と出金の合計が表示されます。

カンタン金銭出納帳V8 - Data: C:\Users\CatHiro\Documents\KinsenV8\Table

金銭出納帳(S) | 印刷/集計(T) | 科目修正(K) | レコード管理(M) | バックアップ(B) | メモ(N) | お知らせ

終了(Q)

金銭出納帳印刷 | 科目別集計/印刷 | 区分別集計

集計したい年(Y): 2000
 決算月(M): 12
 月別に集計(Q): 1

印刷方法(I):
 年度でまとめて集計する
 指定月ごとに集計する

並べ方(J):
 区分、勘定科目の順
 勘定科目、区分の順
 空白の区分も集計する

ヘッダー(H): 2000年1月 区分別集計表

レコード数: 14

年月日	コード	勘定科目	区分	入金	出金	区分	勘定科目	入金合計	出金合計
2000/01/02	2002	ソフト費	伊藤		6,800		資料費		1,500
2000/01/03	2001	資料費	久保田		600		備品費		2,400
2000/01/04	2001	資料費			1,000		通信費		540
2000/01/04	2006	発送郵送費			640		発送郵送費		640
2000/01/05	2003	備品費			1,500		交際費		5,000
2000/01/05	2005	通信費			540		租税公課		2,000
2000/01/05	2012	租税公課			2,000		売上	5,000	
2000/01/07	3001	売上		5,000		伊藤	ソフト費		11,800
2000/01/25	2001	資料費			500	久保田	資料費		600
2000/01/26	2001	資料費	田中		600	田中	資料費		600
2000/01/26	2002	ソフト費	伊藤		5,000				
2000/01/26	2003	備品費			300				
2000/01/31	2003	備品費			600				
				合計	5,000				25,080

集計開始(A)
 印刷(G)
 グリ-印刷(P)
 グリ-設計(Q)

[並べ方]グループでは、区分を優先するか、勘定科目を優先するかを指定できます。

[空白の区分も集計する]チェックボックスにチェックを付けると、区分が入力されていないデータも集計されます。

[印刷]ボタンをクリックすると、右側の集計結果がプレビューに表示され、印刷が行なえます。各ユーザーの"C:\Users\ユーザー名\Documents\KINSENV8\INI"フォルダに保存されている「区分別集計.fr3」レポートファイルが使用されます。

2000年1月 区分別集計表

印刷：2022/05/01 ページ：1

区 分	勘定科目名	入金の合計	出金の合計
	資料費		1,500
	備品費		2,400
	通信費		540
	発送郵送費		640
	交際費		5,000
	租税公課		2,000
	売 上	5,000	
伊藤	ソフト費		11,800
久保田	資料費		600
田中	資料費		600
	合計	5,000	25,080

ページ 1 / 1

[フリー印刷]では、「区分別集計フリー.fr3」レポートファイルをデフォルトの印刷用レイアウトとして読み込みます。

[フリー設計]ボタンをクリックすると**[フリー設計]**ウィンドウを表示します。印刷したい項目の選択やレイアウトの変更などが行なえます。フリー設計については、**[フリー設計]**ウィンドウの項をご参照ください。

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Free iPhone documentation generator](#)

[科目修正]ページ

「勘定科目コード」と「勘定科目名」、「区分」の設定ページです。ここで設定した内容が**[金銭出納帳]**ページに表示されます。

勘定科目コードは基本的に、半角 4 桁以内で 0000～9999 までの間で設定します。英字、全角文字も使用できます。これらのコードは、**[金銭出納帳]**ページの**[全項目]**オプションを選んだ場合、**[金銭出納帳]**ページ左側の一覧にすべてのコードが表示されます。

勘定科目名は、全角 10 文字以内で設定できます。

区分は全角 5 文字以内で設定します。ここで設定した内容が**金銭出納帳**の**区分欄**に表示されます。なお、設定されている区分以外の区分も**金銭出納帳**の**区分欄**に直接、入力できます。



Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Free HTML Help documentation generator](#)

【レコード管理】ページ

レコードの削除や、他のカンタン金銭出納帳のデータを読み込みます。

「**指定日以前のレコード削除**」では、指定月以前のレコードを削除します。例えば 2000 年 3 月と指定すると、2000 年 3 月 31 日までのレコードが削除されます。

「**全レコードの削除**」は、すべてのレコードを削除します。

なお、いったん削除したレコードは復活できません。削除前にバックアップを作成することをおすすめします。ただし、勘定科目はいずれの場合も削除されません。

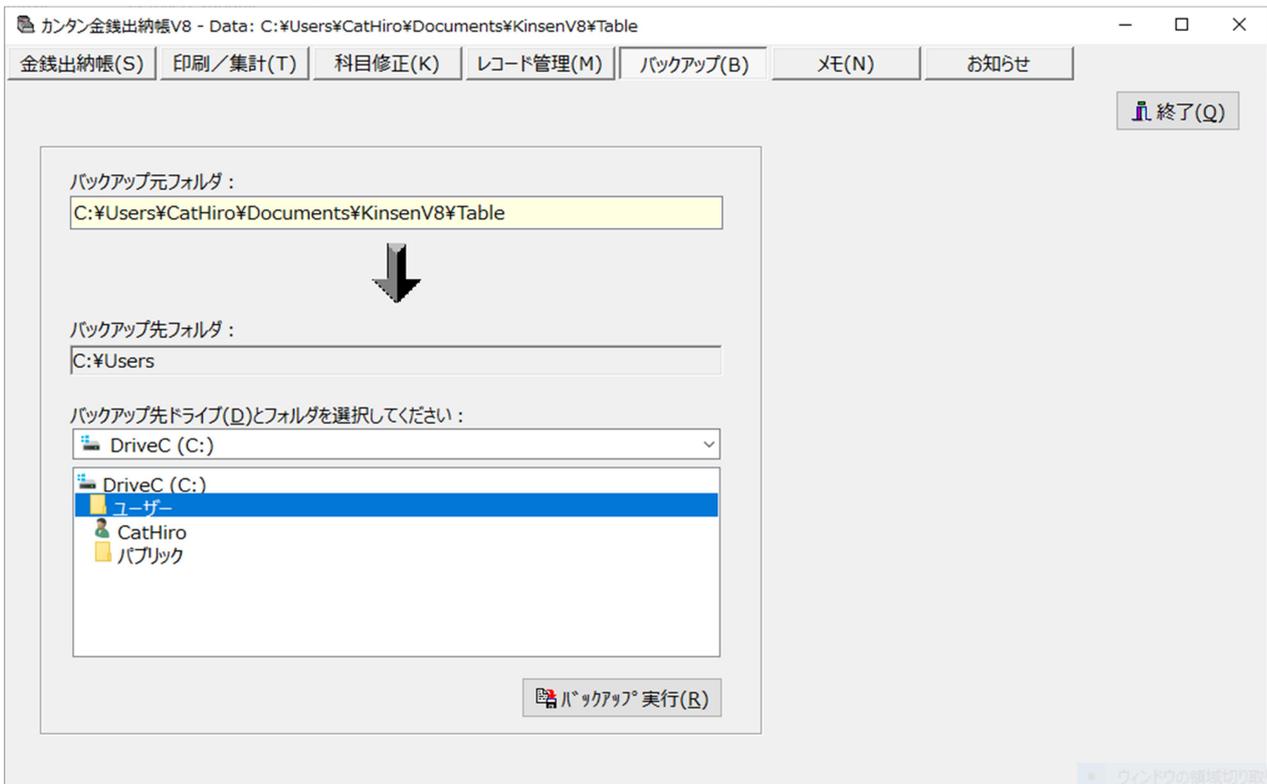
『**次の「カンタン金銭出納帳」のレコードを読み込む**』では、他のフォルダ（ディレクトリ）にあるカンタン金銭出納帳用のデータを読み込んで追加できます。なお、勘定科目のデータも読み込み先のデータで置き換えられますのでご注意ください。



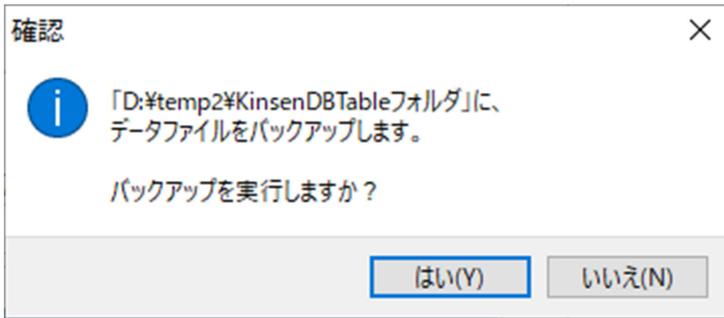
Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Create help files for the Qt Help Framework](#)

【バックアップ】ページ

指定のバックアップ先フォルダ（ディレクトリ）に KinsenDBTable フォルダを作り、そこへ金銭出納帳のデータをバックアップします。



バックアップ先ドライブとフォルダを選択して[バックアップ実行]ボタンをクリックすると、次のようなダイアログボックスが表示されます。



[はい]ボタンをクリックすると、バックアップが実行されます。なお、すでにバックアップ先にデータが保存されているときは、上書きするかどうかの確認ダイアログボックスが表示されます。

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Generate Kindle eBooks with ease](#)

パスワード・インデックス・データ移行

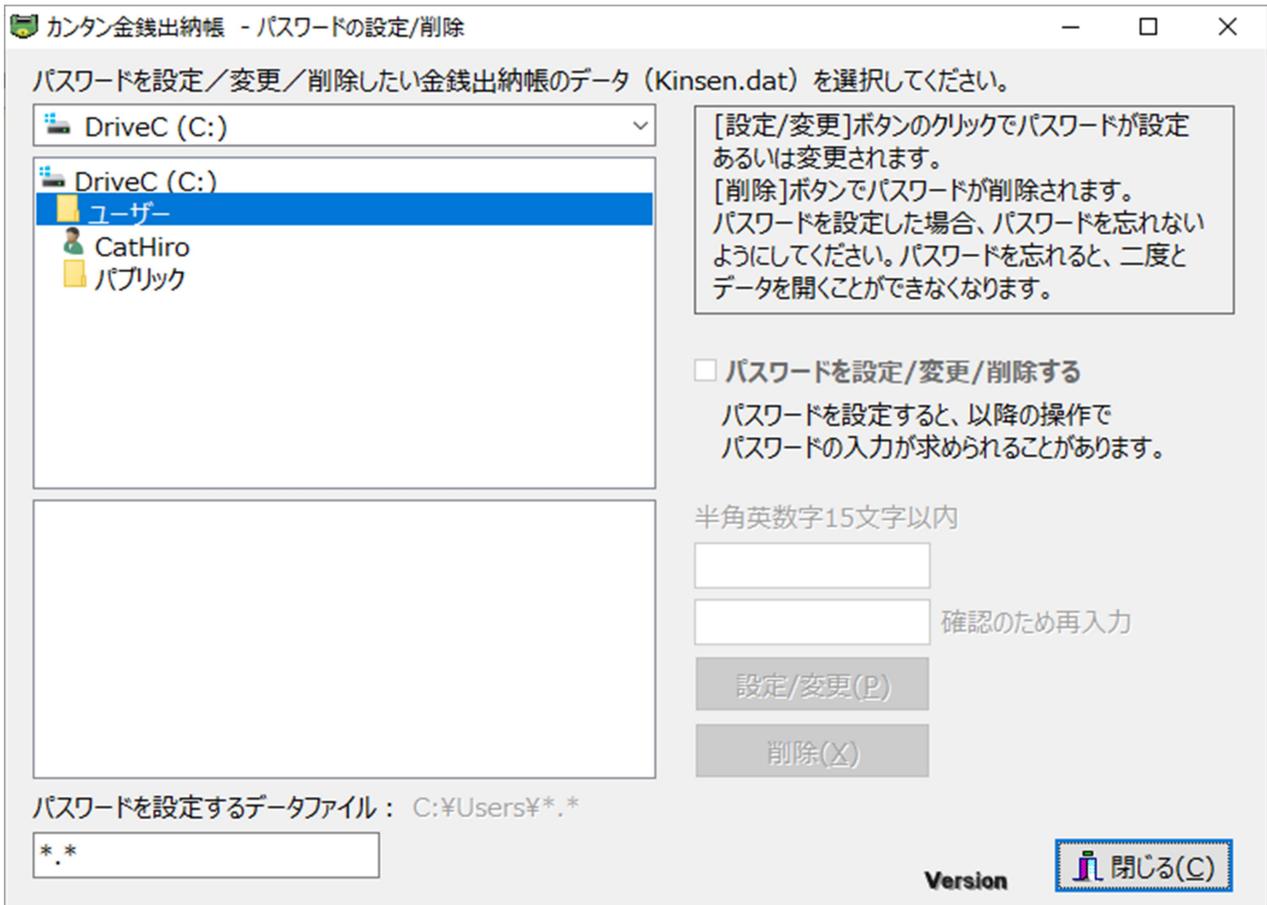
パスワードの設定やインデックスの再作成、V6 データの V8 への移行などは、別のプログラムで実行します。

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Easily create HTML Help documents](#)

パスワードの設定／変更／削除

データにパスワードを設定するには、[ウィンドウメニュー]→[カンタン金銭出納帳 V8]→[パスワードの設定／削除]を実行します。次の「パスワードの設定／削除」ウィンドウが表示されます。

※パスワードを設定するときは、絶対にパスワードを忘れないようにしてください。パスワードを忘れると、二度とデータを開くことができなくなります。

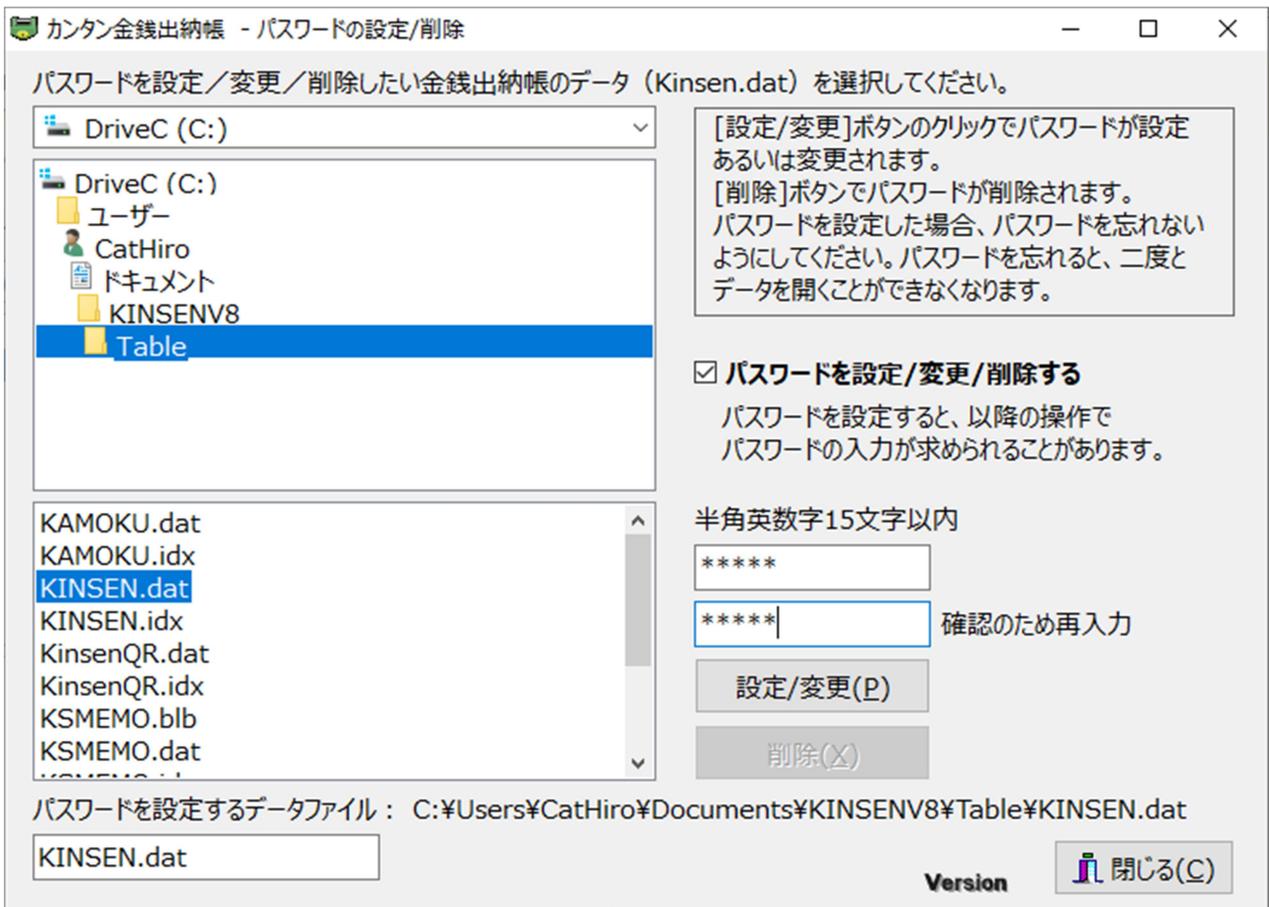


左のドロップダウンリストからパスワードを設定したいカンタン金銭出納帳 V8 のデータファイル

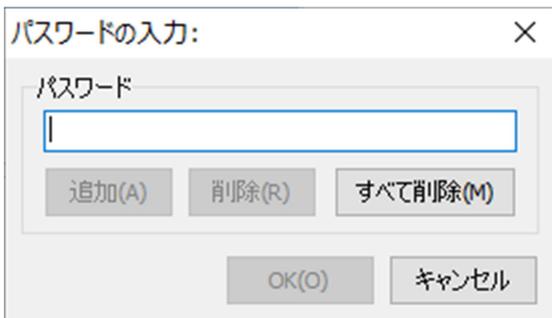
(Kinsen.dat)を選択すると、次の図のように**[パスワードを設定/変更/削除する]**チェックボックスがチェックできるようになります。ここをクリックしてチェックを付けると、パスワードの入力ボックスが有効になります。

パスワードは半角英数字 15 文字以内で設定してください。パスワードを入力すると、**[設定/変更]** ボタンがクリックできるようになります。

データファイルのデフォルトの保存先は、各ユーザーの「ドキュメント」フォルダの“KINSENV8¥Table”フォルダです。



すでにデータファイルにパスワードが設定されているときは、**[パスワードを設定／変更／削除する]**チェックボックスにチェックを付けたとき、次の**[パスワードの入力]**ダイアログボックスが表示されます。設定済みのパスワードを入力して**[OK]**ボタンをクリックすると、パスワードの入力ボックスが有効になるとともに、**[削除]**ボタンもクリックできるようになります。



◎ **パスワードを変更する**

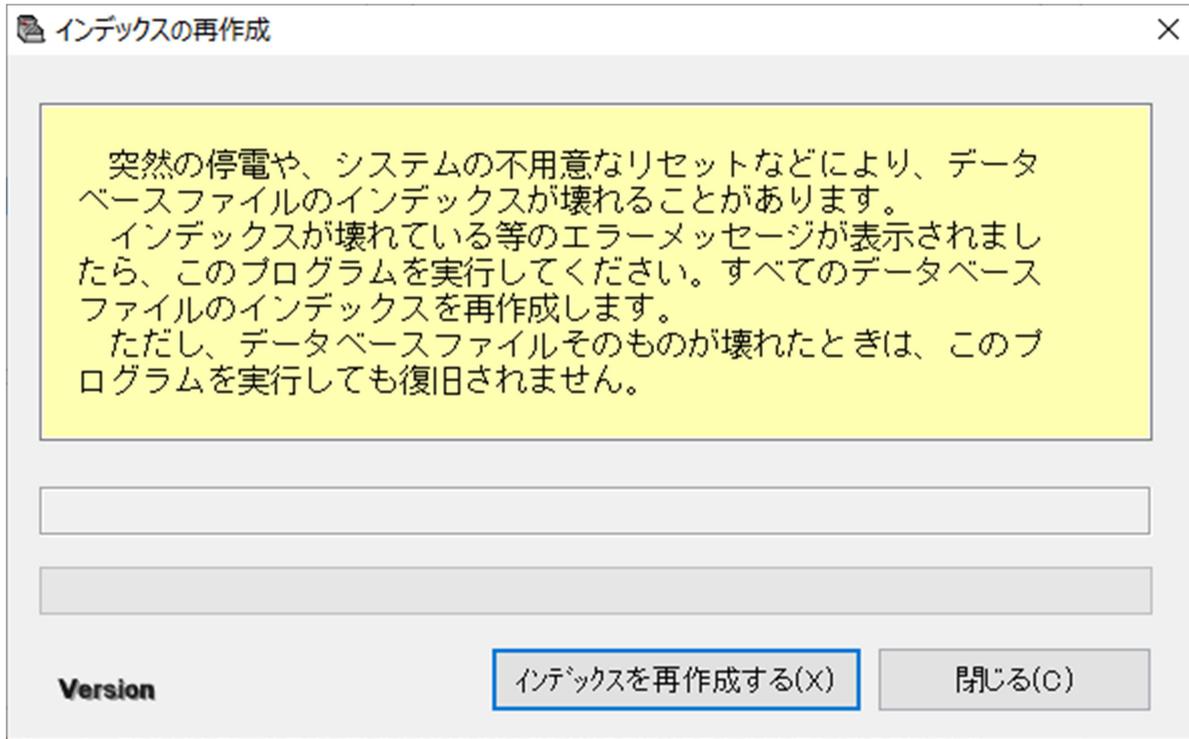
パスワードを変更するには、新しいパスワードを入力後、**[設定／変更]**ボタンをクリックしてください。

◎ **パスワードを削除する**

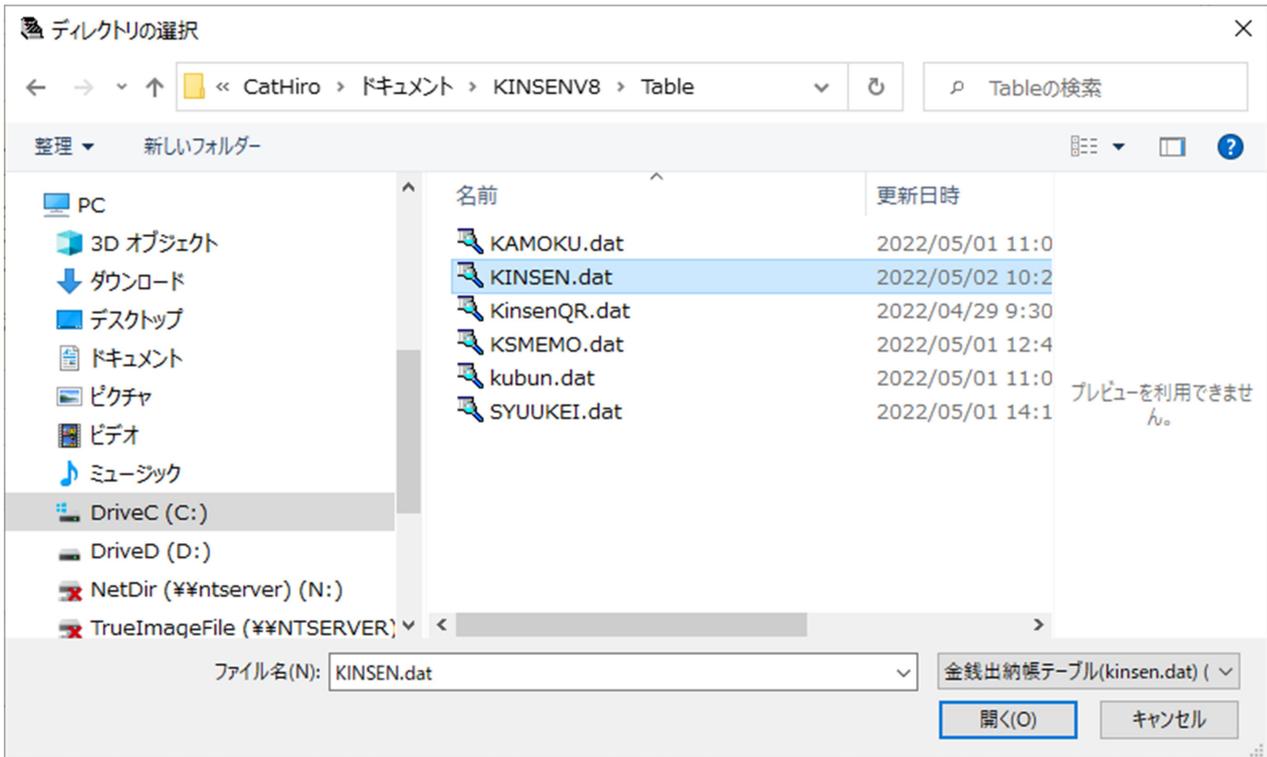
パスワードを削除するには、**[削除]**ボタンをクリックしてください。

インデックスの再作成

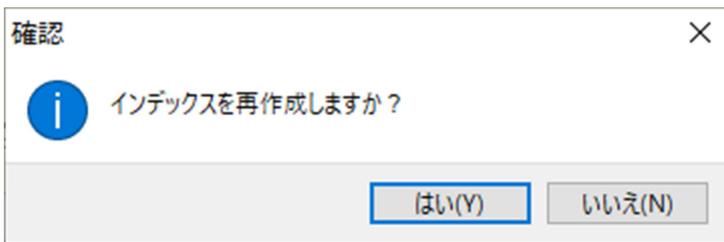
データファイルには、コード順や日付順にデータを並べるためのインデックスファイルがセットで作成されます。何らかの原因でインデックスファイルが壊れた場合は、インデックスファイルを再作成する必要があります。インデックスを再作成するには、**[ウィンドウメニュー]**→**[カンタン金銭出納帳 V8]**→**[インデックスの再作成]**を実行します。次の「インデックスの再作成」ウィンドウが表示されます。



[インデックスを]再作成するボタンをクリックすると、次の「ディレクトリの選択」ダイアログボックスが表示されます。



インデックスを作成したいデータファイルを選択し、**[開く]**ボタンをクリックしてください。次の「確認」ダイアログボックスが表示されます。



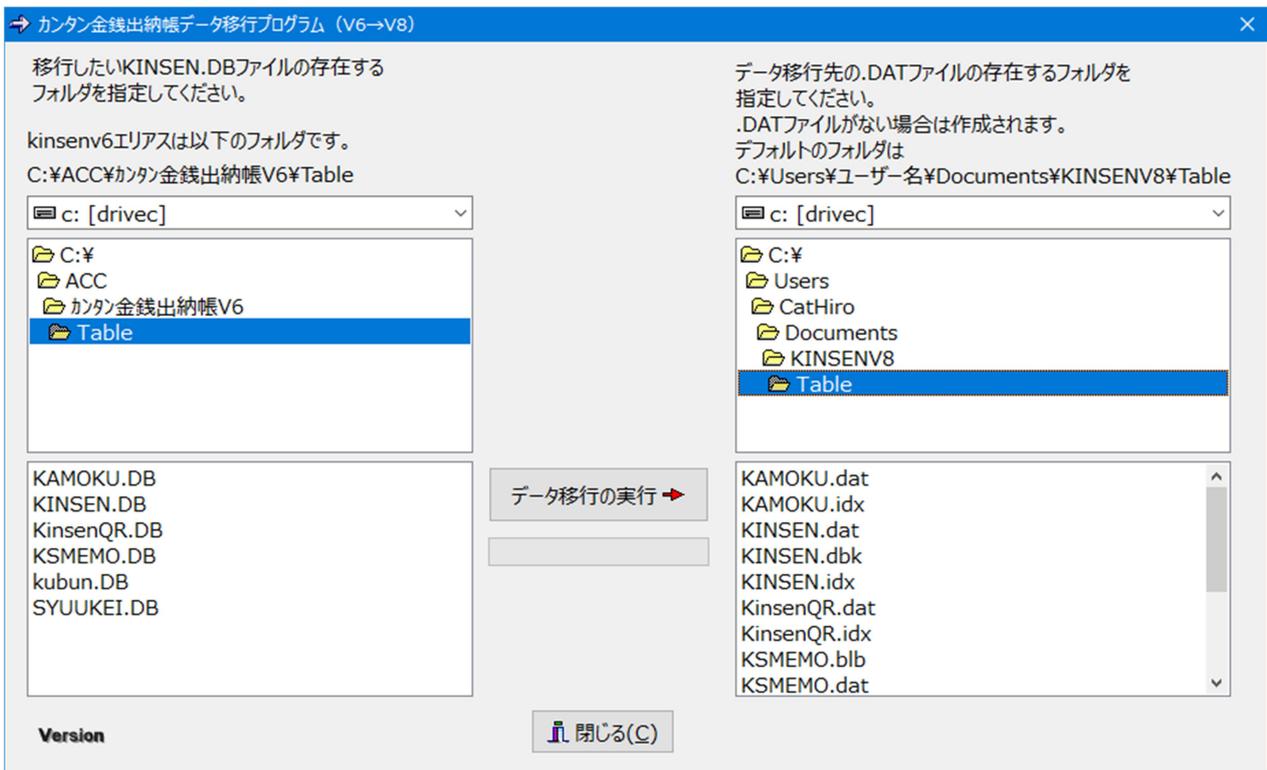
[はい]ボタンをクリックすると、インデックスの再作成が開始されます。

なお、カンタン金銭出納帳を実行中であると、データファイルも使用中のため、インデックスの再作成は行なえません。カンタン金銭出納帳を終了後、インデックスの再作成を行なってください。

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Write eBooks for the Kindle](#)

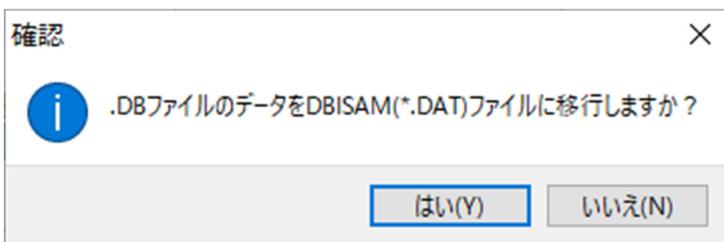
V6 から V8 へのデータの移行

カンタン金銭出納帳 V6 のデータをカンタン金銭出納帳 V8 へ移行したいときは、**[ウィンドウメニュー]**→**[カンタン金銭出納帳 V8]**→**[データの移行 (V6 から V8)]**を実行します。次の「カンタン金銭出納帳データ移行プログラム (V6→V8)」ウィンドウが表示されます。



図のように、左側のドロップダウンリストからカンタン金銭出納帳 V6 のデータファイルが保存されているフォルダを選択し、右側のドロップダウンリストからデータの移行先フォルダを指定してください。移行先のフォルダには Kinsen.dat などのファイルが存在しているはずですが、それらのファイルがないときは、新規に *.dat ファイルが作成されます。

[データ移行の実行] ボタンのクリックで、次の図の **[確認]** ダイアログボックスが表示されます。**[はい]** ボタンのクリックでデータの移行が開始されます。



Created with the Personal Edition of HelpNDoc: Produce Kindle eBooks easily

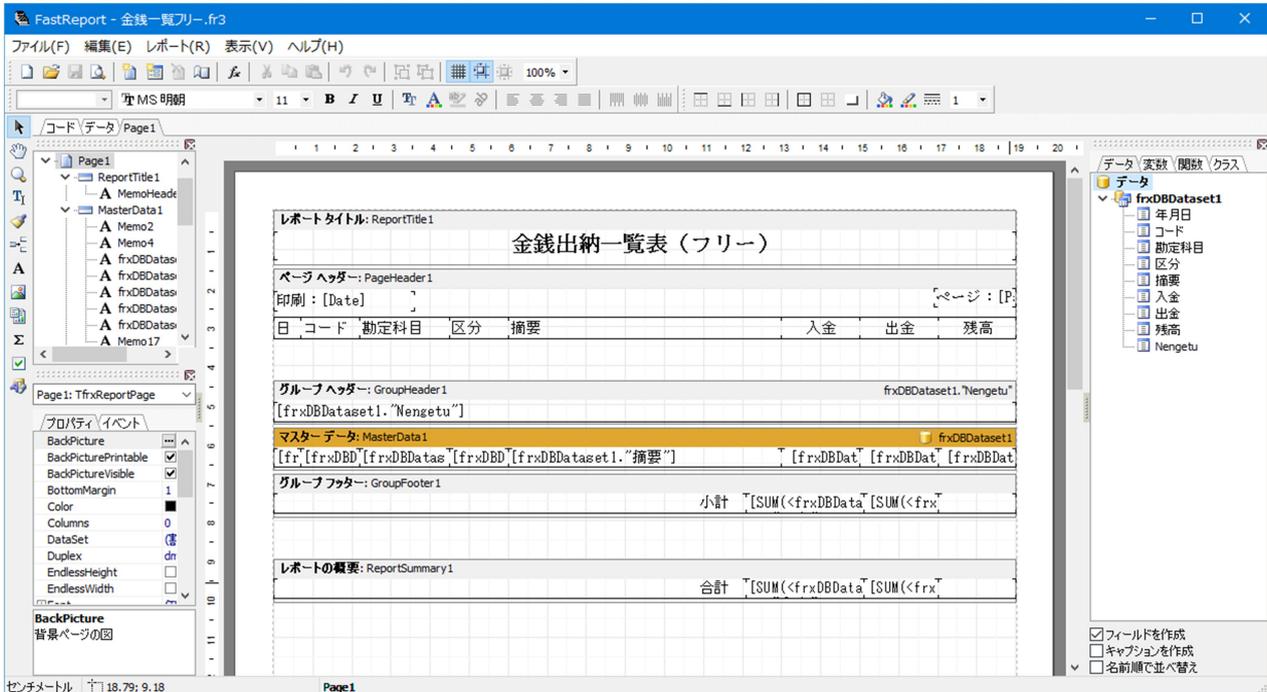
[フリー設計]ウィンドウ

カンタン金銭出納帳では、印刷関係を Fast Reports 社製の印刷用コンポーネント FastReport Version 4.15.13 を使って作成しています。**[フリー設計]**ウィンドウでは、それらのコンポーネントの 1 つであるレポートデザイナー (frxDesigner) を組み込んで使用しています。

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: Full-featured multi-format Help generator

デフォルトのレポート定義ファイル

印刷などで**[フリー設計]**ボタンをクリックすると、既存のレポート定義ファイルが読み込まれた状態で**[フリー設計]**ウィンドウが表示されます。「金銭出納帳印刷」では、「金銭一覧フリー.fr3」が読み込まれた状態で次の図のように表示されます。



[フリー設計]ウィンドウのメニューから**[ファイル]**→**[開く]**を選択後、既存のレポート定義ファイル(金銭一覧フリー.fr3)を選択して読み込んで同様になります。

[フリー設計]ウィンドウの詳細については、FastReport の日本語版を販売している AG-Tech 社の以下の URL からオンラインの日本語ドキュメントをご覧ください。

<https://www.agtech.co.jp/products/fastreportvcl/online/UserManual/JA-JP/Designer.html>

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: Free help authoring tool

レポート定義ファイルを使い分ける

レポート定義ファイルには、そのレポートが利用するデータベースファイルやレポートのレイアウトの設定、表示する項目などの定義が保存されます。したがって、レポート定義ファイルを新規に作成して、まったく新しいレポートを定義することもできます。

デザイナー画面の**[ファイル]**→**[プレビュー]**で、新規に作成したレポートでプレビューすることができます。デザイナー画面を活用することで、レポート定義ファイルを使い分けることもできます。

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: What is a Help Authoring tool?

ファイル一覧

◎プログラムファイル

KINSEN.EXE	プログラム本体
Reindex.exe	インデックスの再作成用プログラム
DataMig.exe	Version 6 から Version 8 へのデータ移行用プログラム
SetEncrypt.exe	パスワードの設定／削除用プログラム

◎データファイル（DBISAM 形式）

注) デフォルトでは、各ユーザーのドキュメントフォルダに Table フォルダが作成され、そのフォルダ内にデータファイルが作成されます。

KINSEN.DAT	金銭出納帳テーブル
KINSEN.IDX	同インデックスファイル
KAMOKU.DAT	勘定科目テーブル
KAMOKU.IDX	同インデックスファイル
SYUUKEI.DAT	科目集計記録ファイル
SYUUKEI.IDX	同インデックスファイル
KSMEMO.DAT	メモ用テーブル
KSMEMO.BLB	メモ用テーブル（メモフィールド用）
KSMEMO.IDX	同インデックスファイル
KINSENQR.DAT	金銭出納帳印刷用ファイル
KINSENQR.IDX	同インデックスファイル
KUBUN.DAT	区分保存用テーブル
KUBUN.IDX	同インデックスファイル

※セットアップ先のサブフォルダである TableSample フォルダには、サンプルのデータが入力済みの各テーブルがあります。「レコード管理」ページでレコードを読み込んで、データの操作やレコードナビゲータを使ってのレコードの削除を練習してみてください。レコードの日付は 1997 年、1998 年、2000 年になっていますので、集計時にはその年度を指定してください。

◎設定ファイル

設定ファイルは、各ユーザーのドキュメントフォルダに INI フォルダが作成され、その中に保存されます。

SgKinsen.ini 履歴を取るかどうかなどの設定が保存されるファイル

TekiHist.dat 摘要欄のドロップダウンリストに表示される項目が保存されているファイル

その他、各グリッドのコラム幅や表示順序等も保存されます。

◎レポート定義ファイル

レポート定義ファイルは、各ユーザーのドキュメントフォルダに INI フォルダに保存されています。

金銭一覧.fr3

金銭一覧フリー.fr3

科目集計.fr3

科目集計フリー.fr3

区分別集計.fr3

区分別集計フリー.fr3

◎その他

KinsenV8.chm ヘルプファイル

アンインストール用プログラム

各ドキュメントファイル (docx、PDF)

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Easily create EBooks](#)

転載・配布について

「カンタン金銭出納帳」はフリーソフトウェアです。

転載・配布は自由です。作者への事前の確認は必要ありません。

バグその他でお気づきの点がございましたら、作者までご一報ください。可能な限り、修正いたします。

Created with the Personal Edition of HelpNDoc: [Easily create iPhone documentation](#)

免責事項

本プログラムはご本人の責任でお使いください。

運用結果につきまして作者はいつさいの責任を負いません。

1999年6月20日 Version 6 用第1版

2022年5月5日 Version 8 用第1版

伊藤博康 (ITOU Hiroyasu)

supportsg@signet.co.jp
